

1.事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 総務部総務課長 藤井徹 電話番号 0852-22-5011

事務事業の名称	公立大学法人評価・管理事業	
目的	(1) 対象	公立大学法人島根県立大学
	(2) 意図	公立大学法人島根県立大学の業務実績の評価、業務改善勧告、その他地方独立行政法人法に定められた事項を処理するため、公立大学法人評価委員会を設置し、的確な実績評価等を行い、中期目標を確実に達成するように管理する
事業概要	公立大学法人島根県立大学から提出された実績報告に対し、学術や経営的な観点から評価を実施する	

2.成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 公立大学法人島根県立大学業務実績に対して公立大学法人評価委員会が行う年度評価の評定平均値	目標値		3.50	3.50	3.50	3.50	点
		取組目標値						
	式・定義 各年度計画の評定値(1~5)の合計/年度計画項目数	実績値	3.50					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3.事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	220	534
うち一般財源(千円)	220	534

4.改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5.評価時点での現状(客観的事実・データなどに基じた現状)

年度評価実施要領を策定し、大学の業務実績を適切に評価している。

6.成果があったこと(改善されたこと)

○浜田キャンパス  
 ・地(知)の拠点整備事業(COC事業)による地域貢献人材育成プログラムが開始された。  
 ・島根県立大学と留学先の双方の大学の学位を取得できるダブルディグリー制度により、蔚山大学(韓国)に留学生を2名派遣しているほか、新たに海外の5大学と国際協定を結び、国際交流の環境を整えた。  
 ○出雲キャンパス  
 ・平成28年4月に大学院及び認定看護師教育課程を設置し、地域のニーズに応えた体制整備を進めるとともに、就職率100%、県内就職率59.5%を達成した。  
 ○松江キャンパス  
 ・3学科全ての四大化に向けた準備を進めるとともに、短大の一部存置に伴う体制整備を進めている。  
 ・就職率98.5%、県内就職率68.6%と地域に人材を輩出している。

7.まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」  
 学外意見の大学運営への反映

②困っている状況が発生している「原因」  
 学外の意見が大学に反映される機会が少ない

③原因を解消するための「課題」  
 学外の意見が反映される機会を増やす。

8.今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

学外理事、学外経営委員の増員などにより、学外意見の大学運営への反映を図っていく。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。  
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9.追加評価(任意記載)